

【令和3年度】

平和への誓い

先の大戦による大阪府内の多くの戦争犠牲者に対し、府民とともに心から追悼の誠を捧げるとともに、再び戦争の惨禍が繰り返されることのないよう、

その教訓を次世代に語り継ぎ、恒久平和への誓いを立てるために、大阪戦没者追悼式を開催しています。

新型コロナウイルス感染症拡大の防止と参列される皆様の安全を考慮し、昨年引き続き今年度につきましても、誠に残念ではありますが開催を中止することと致しました。

追悼式を開催することは叶いませんでしたが、二度と戦争を起こさない平和で豊かな時代を次の世代に継承していくため、府内の中学生に「平和への誓い」をしていただきましたので、ご紹介させていただきます。

令和3年8月 大阪戦没者追悼式（主催）大阪府・大阪市・堺市

平和への誓い

無断複写・転載・加工等禁止



大阪府内在住 中学3年生

私の学校では、夏に長崎への修学旅行へ行く予定です。それに向けて平和学習を行いました。そして、その学習を通して、改めて戦争の恐ろしさ、悲惨さを感じました。特に原子爆弾が落とされ、被爆した人やその子供たちに及ぶ放射線による後遺症に苦しんでいる人がいると知り、とても悲しくなりました。

戦後76年経った今、日本は平和です。しかし、世界に目を向けると内乱などまだ起きている国があり、今も戦いにより大勢の人が亡くなっています。私はそのような内乱がなくなり、日本だけではなく、全ての国が平和だといえるような世界になってほしいと思います。

大阪府内在住 中学3年生

私の祖母は戦争経験者で、電車に乗った際に見た大阪城一帯が焼け野原だった光景を未だ鮮明に覚えているそうです。

学校でも平和学習を行っており、動画内の「戦争に勝者はいない。」という言葉がとても心に残っています。決着はついたとしても傷が残ったのは全員であり、心身共に無傷でいい思いをした人は一人もいません。

そんな戦争が二度と起こらず平和な世界を作れるよう、戦争で失われた命が無駄にならないよう、しっかり学び伝えていきます。

